



第280号 2024年8月5日発行

さあ、おやつの時間ですよ！



家族の健康を思うすべての人へ

「おやつセルフメディケーション」の実現

安全安心で誰もが食べられるおいしいお菓子を世界に届けたい

株式会社SiCi



株式会社 SiCi (シシィ)

コロナ禍での乳酸菌との出会い

上荒磯氏が食品事業を始めるに至ったのは、元々、別事業を行っていたSiCiの社長である父親が2020年春に突然亡くなり、急遽会社を引き継ぐことになったからだ。ビジネスの右も左もわからぬまま、チャレンジが始まった。

まず取りかかったのは、かねてから自社にオファーが来ていた乳酸菌事業だ。世の中はコロナ禍。テレビや新聞では免疫力が落ちるとコロナに罹患するとか、重症化するなどさまざまに語られていた。お年寄りの方々の免疫力を上げてあげたい。乳酸菌でなんとかできるかもしれないと思ったのがきっかけだった。

でも乳酸菌をどうすればお年寄

りに届けられるのか?そんな時に出会ったのが、ボーロを小ロットで作ってくれる菓子製造会社だった。ボーロに乳酸菌を入れることで、商品化できないか!ボーロは口に入れるとすぐ溶けるためお年寄りには最適だ。早速、試作品作りをスタートさせた。

小ロットとはいえ、自宅に積み上げた8,000袋のボーロ。どうやって売るかを悩んだ。最初は高齢者施設や介護施設に無料で配ってみた。すると予想以上に喜ばれた。ボーロ1粒に20億個の乳酸菌が入っている。それを食べたお年寄りの「お通じ問題」が改善されたという。

ボーロと乳酸菌がお年寄りの腸内環境を元気にしたことを自信に、この商品を世の中に広めるべく乳酸菌事業に突き進んだ。

突然会社を継ぐことになった主婦が“動く動く動く”をモットーに新規事業で躍進

目指すは「おやつセルフメディケーション」日本人の腸内を乳酸菌で元気に!

Before



After

悩むより動くことを痛感したKIP職員とのチャレンジ

商品には自信がある。ここからどうするか?右も左もわからない中、各支援機関に連絡を取った。そんな中、KIPの国際課と取引振興課の職員に出会い、さまざまな展示会、商談会、ビジネスプランコンテスト等々の紹介を受けチャレンジした。これまでそういう催しに出たこともなければ、考えたこともなかったが、手取り足取り支援してもらうことができ、徐々に認知を拡げていくことに成功する。

これまでに参加した展示会やイベントなど

KIPが支援した事業

- ・スーパーマーケットトレードショー
- ・かながわビジネスオーディション
- ・Foodex Japan KIPブース
- ・かながわ・しづおか広域商談会
- ・2023 OUR KANAGAWA私たちの神奈川

KIPの食品事業者向け支援とは?
詳細は4・5・16ページ

- ・神奈川なでしこブランド
- ・加工食品エキスポ大阪
- ・介護食品・スマイルケア食コンクール

さまざまなチャンスの場を得て、他の出展者や同業者からのアドバイスや刺激をもらいながら、経験を積みとにかく行動することの重要性に気づいた。

乳酸菌で世界中の人に幸せにしたい



展示会への出展を重ねていくうちに、高価格帯スーパー、全国展開する食品卸会社との取引も始まった。また、当初では考えられない、香港、台湾への輸出、ベトナムやシンガポールでのテスト販売なども実現させた。

今後はボーロ以外にも、高齢者の熱中症対策に役立ってくれたらと開発した、乳酸菌をラムネに入れた「すっきりNaラムネ」の発売も控えている。このラムネには1粒100億個の乳酸菌とブドウ糖、そして長崎の海水で作った塩が入っている。

目指すは「おやつセルフメディケーション※」の実現。全国のお年寄り、世界中の人の健康を支える企業を目指す。

※セルフメディケーション…自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること (WHOの定義)



FOODEX JAPAN2023
KIPブース出展の様子



第9回神奈川なでしこブランドに認定されました



展示会・商談会を開催



バイヤー企業と交流できる絶好の機会

KIPでは、製造業および食品事業者向けに新たな取引先との商談機会を提供するマッチング支援(あっせん業務)や「展示会」「商談会」を企画運営しています。

2023年より開始した食品事業者向け展示会・商談会

食品事業者向けの展示会・商談会については、2023年度より新たにスタートしました。

県内にはまだ認知されていない銘菓銘品が数多く存在しており、企業(商品)の周知機会を提供すべく、より地元性の強い展示会・商談会を開催するものです。

具体的には、原則県内企業を対象とした展示会「OUR KANAGAWA私たちの神奈川」の開催により「地元神奈川」での周知機会を提供しています。

また、2-3ページでご紹介した(株)SiCiさまにご参加いただいた商談会の1つ、「かながわ・しづおかでの広域連携による商談会((公財)静岡県産業振興財団と連携)」では、首都圏だけでなく東海地方へのビジネスチャンスをつかめる可能性もあります。

これらの「展示会」や「商談会」は、普段直接コンタクトの取りづらいバイヤー企業と交流できる絶好の場となります。

前回広域商談会の様子(静岡県)



各社の熱量が伝わってくる活気あふれる商談会となりました。試食試飲提供も可能であり、モノだけでなく味まで知つてもらえる商談会です。

「かながわ・しづおか広域商談会」バイヤー・メーカーの募集は11月上旬予定



広域商談会では、一部商品展示スペースも設けており、「魅せる」機会もご用意しました。実際に商談相手とならなかつた企業ともコンタクトできる可能性があります

バイヤーとの出会いだけでなく、「地産地消」から多くの出会いへ

また、バイヤーとの出会いだけでなくメーカー同士での横つながりによるタイアップ商品の企画など「地産地消」をキーワードに、多くの出会いがあるかもしれません。ぜひ一度、ご参加してみてはいかがでしょうか。

(株)SiCiさまは前回の広域商談会での出会いにより販路が広がりました。

「きっかけ」が足りないと感じる企業さまへの入り口となる場を提供できるよう、企画運営していきますので詳細はKIPホームページをご確認ください。

第2回 2024 OUR KANAGAWA 私たちの神奈川 展示会(来場者事前エントリー)

<https://www.kipc.or.jp/topics/seminar-event/2024ourkanagawa/>



製造業(機械加工・ソフトウェア)向けの販路拡大支援

KIPでは、製造業(機械加工・ソフトウェア)向けの販路拡大支援も行っています。オンラインツールを活用した商談会から、リアルでの商談会まで、時代とニーズに合わせた企画にて開催しています。

テクニカルショウヨコハマをはじめ各展示会や商談会は活気にあふれており、例年初めて参加される企業も多々いらっしゃいます。

待っているだけでは「出会う」ことができない昨今です。商談機会をお見逃しのないように!



テクニカルショウヨコハマの様子
3日間で18,000名を超える来場がありました

テクニカルショウヨコハマ2025

会期: 2025年2月5日(水)~7日(金)

会場: パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C

<https://www.tech-yokohama.jp/>

詳細は公式ホームページをご覧ください

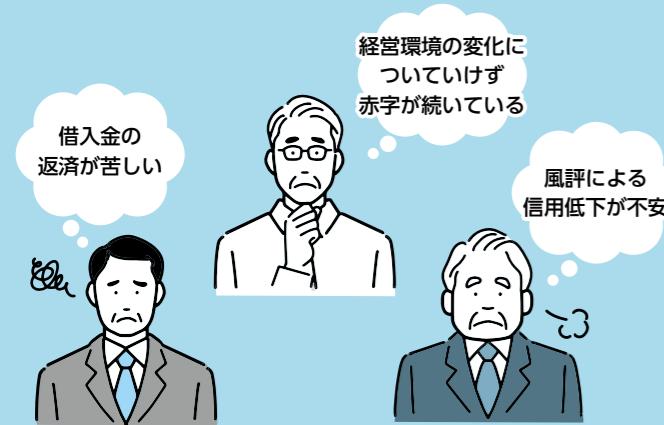
出展者募集: 申込締切9月30日(月)

来場者募集: 12月中旬開始予定

『販路拡大』をキーワードにされる皆さん!
ぜひ一度取引振興課までご相談ください。全力でご支援します!

取引振興課 TEL 045 (633) 5067 E-mail: torihiki@kipc.or.jp





活性化協議会の リスクで立て直し

リスク(=リスクケジュール)とは?

銀行などの金融機関と交渉して返済条件を変更してもらうことをいいます。一定期間返済をストップすることができるため資金繰りが安定し、時間の猶予もできるのでその間に経営の立て直しに取り組むことができます。

なぜ協議会のリスク?

ご自身で交渉する場合

■ 経営改善計画書、資金繰り表を作成



■ 作成した経営改善計画書、資金繰り表等をもとに金融機関と交渉

金融機関との信頼関係の構築が重要 ✗ 金融機関数



数ヶ月かかることも…
リスク成立

■ 計画に基づき、経営改善を実施

なんとかリスクできたけど、計画通りに経営改善できるだろうか…



協議会を利用する場合

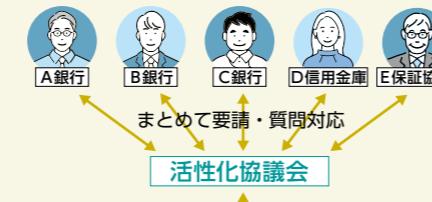
■ 窓口相談

協議会の専門家に相談し、これからの方針を決定公正中立な立場で企業にとって最善の支援をご提案します



協議会の支援が決定し、リスクが必要と判断

■ 次項の計画策定支援と並行し、協議会が窓口となり金融機関にリスクを要請



リスク成立

リスクの出口

伴走支援します！



リスク後、伴走支援します

活性化協議会は、国から中小企業の駆け込み寺としての役割を担って設置されています。さまざまなフェーズの経営状況の企業に合わせた支援メニューを用意していますので、切れ目ない支援でリスクの出口までサポートします。

活性化協議会支援メニュー

収益力改善支援

経営環境の変化に伴う収益力の低下などに対し、現状の課題・問題点、ビジネスモデルを分析した上で、収益力改善に向けた計画の策定をお手伝いします

作成書類



計画期間 1年間
※リスクを受けない場合は、1~3年間
計画成立後、定期的な伴走支援を実施
原則無料

↓ より本格的な事業計画の策定が必要

事業再生支援

以下の基準を満たす計画の策定が必要です

- 協議会再生計画の数値基準
- ・経常利益が赤字の場合、おおむね3年内に黒字へ
- ・実質債務超過を5年以内をめどに解消
- ・債務償還年数10年以内

外部の専門家とチームを組成し、財務・事業面での改善を図る再生計画の策定を支援します

再生支援の流れ



財務・事業面を詳しく調査



再生計画を策定
計画成立後、定期的な伴走支援を実施

基準を満たす計画策定がまだ難しい

プレ再生支援

本格的な再生計画を策定したいが、現状、数値基準を満たす計画が難しい

暫定的な
リスクケジュール
計画を策定

- アクションプランの実効性を確認・検証
- 滞納公租公課の解消など

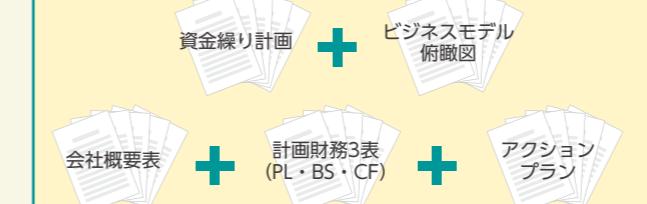
本格的な
再生計画を目指す

国から認定された民間の専門家を活用する支援策もあります

経営改善計画策定支援

経営改善計画を策定した際の民間専門家への支払い費用の2/3を補助します

作成書類



リスク交渉も民間の専門家で支援

計画期間

5年程度
民間専門家が3年間の伴走支援を実施

補助上限額 300万円

神奈川県中小企業活性化協議会

TEL 045 (633) 5143 FAX 045 (633) 5144
<https://www.kipc.or.jp/business-support/saisei/>



お気軽に
ご相談ください
相談無料
秘密厳守

KIPワンストップ相談員が解説します！

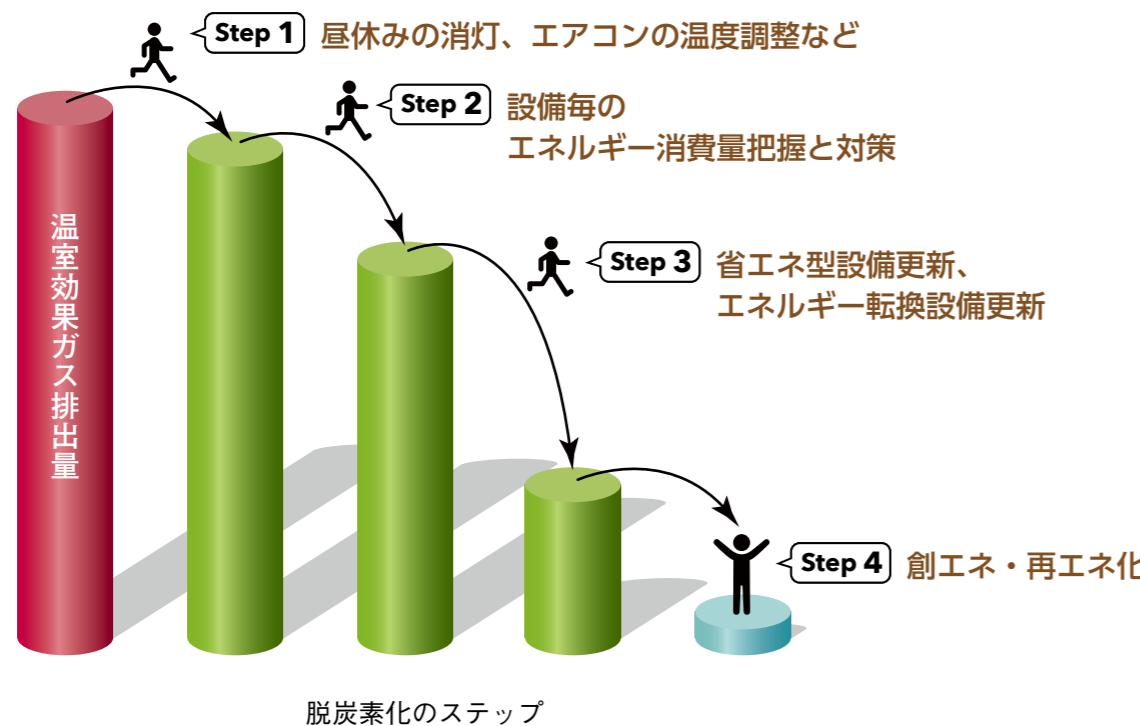
知ってお得！

脱炭素に使える補助金



相談員 渡邊一弘

神奈川県では、現在そして未来のいのちを守るために、日本を含めた他の多くの国や他の自治体等と同様に、2050年脱炭素社会の実現を表明し、取組を進めています。今回は、事業者さまが脱炭素を達成するためのステップと、それぞれのステップで使える神奈川県の支援策について紹介します。



脱炭素化のステップ

Step 1 屋休みの消灯や、エアコンの温度調整などの運用対処による省エネ活動です。既に多くの事業者さまが取り組んでいると思いますが、削減できるエネルギーは数%です。

Step 2 Step 1が「掛け声」による省エネであるのに対し、Step 2ではより踏み込んだ省エネ活動を行います。具体的には、エネルギー使用量の見える化や、設備ごとの消費エネルギー量や運用状態の把握、エネルギーの発生場所を特定するなどして、対策を行います。

Step 3 省エネ型の設備に更新したり、エネルギー源を例えば石炭や重油からガスに変えたり、ガスを電気に変えるなど、同じ熱量でもより温室効果ガスの発生が少ないエネルギー源に変えるエネルギー転換設備更新などを行います。

Step 4 太陽光発電の導入や、再生可能エネルギーの調達などの創エネ・再エネ化により、温室効果ガスの排出量を減らす取組を行います。Step 4はStep 3の後に実施する場合もありますが、Step 2やStep 3と並行して実施することも効果的です。

神奈川県の脱炭素支援施策

神奈川県では、脱炭素社会の実現のため、県民の皆さまや事業者の皆さまの省エネ対策や再生可能エネルギー導入などの取組を支援しています。ここでは、前述の脱炭素化の各ステップに活用できる事業者さま向けの代表的な支援策を紹介します。

Step 1 省エネ活動開始を検討する

不明な点など、KIPワンストップ相談窓口で相談できます。

Step 2 中小企業省エネ診断支援事業

省エネ・コスト削減につながる対策を無料でご提案します。

中小企業CO₂排出量管理システム導入支援事業

CO₂排出量を見える化するシステムを2025年2月末まで無料で利用できます。

Step 3 中小企業省エネ設備導入費補助金

中小企業等の省エネ設備導入に係る経費の一部を補助します。

Step 4 自家消費型再生可能エネルギー導入費補助金

太陽光発電などの再生可能エネルギー発電設備等の導入に係る経費の一部を補助します。

事業所用太陽光発電の共同購入事業

太陽光発電設備を共同購入することで、通常よりも安い費用で導入できます。上記の「自家消費型再生可能エネルギー導入費補助金」と併用可能です。

ここで紹介した支援策の詳細や他の支援策は、[かながわ脱炭素ポータルサイト](#)検索に一覧で整理されているので、ぜひご確認ください。

URL <https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0502/kanagawa-datsutanso-portal/>

KIPでは、カーボンニュートラルワンストップ相談窓口を設置し、神奈川県内企業のカーボンニュートラルや脱炭素化に環境面と経営面から最適な支援を行っていますので、お気軽にご相談ください。

KIPカーボンニュートラルワンストップ相談窓口 TEL 045 (633) 5002 E-mail: carbon@kipc.or.jp

融資支援

生産効率UP! “企業立地促進融資”利用企業の紹介

企業立地促進融資～超長期・固定・低利の企業立地支援

企業立地促進融資

検索

県 金融課 TEL 045 (210) 5681

皆さまとともに感動できる印刷物を創造！二和印刷株式会社

神奈川県の企業誘致施策であるセレクト神奈川NEXTの支援メニューの1つ、企業立地促進融資制度を利用し、新社屋を建設し生産効率を向上した企業を紹介します。

Q. 貴社のこれまでの歴史、事業概要や貴社の社是・社長さまの思い

当社は、1946年に創業した長い歴史をもつ化粧品ラベル、パッケージ専門の印刷会社です。基本理念は「当社は美しい印刷を行うものとする。それによって健全な経営を行う」。この「美しい」に込められた想いは、印刷物、それを創る従業員の心がキレイであること。そして「健全」とは、心も体も元気であること。全社で心ひとつに「全力印刷」を心がけています。

Q. 貴社の製品とその特長

日本の化粧品パッケージは芸術的で伝統的なデザインが多く、その品質要求精度はパッケージ印刷業界でも最高峰と言えます。また、製造過程においても脱炭素などのサスティナブルな社会への貢献が求められます。

当社は創業以来、継承してきた伝統技術とサスティナブルなイノベーションを融合させることで、「環境配慮」の要望に応えつつ、常に「新しさ」と伝統的デザインの「懐かしさ」を根底としたお客様に「感動」を与えられるものづくりで評価をいただいている。

Q. 企業立地促進融資制度を利用しようと考えた理由・きっかけについて

新工場の設立は、周辺環境の変化に伴うリスクを回避することが動機の1つとなりました。以前は工場周辺にマンションが建設されることによる騒音や振動などの操業における影響の増加が懸念でした。当社は、事業活動が周囲の方々に与える影響を最小限に抑えながらも今後のさらなる発展を目指して新工場の建設を決定しました。

神奈川県は日本の印刷産業の中心であり、特に伊勢原市は自然豊かで従業員が働くには最高のロケーションであることから、数ある候補地の中から決めました。

工場建設前に伊勢原市の担当者の方から、制度のお話をいただき、その内容から企業の成長を支えていただけることを確信し利用しました。

Q. 新工場の特長と貴社の商品や業績等への今後の影響について

伊勢原工場は国内でも最高峰の印刷工場と言われ、各フロアに無駄がなく配置された印刷機そして、人・物の動線さらには、従業員と会社が調和し、安全で安心して働く職場を構築しました。そして、ここから生まれる高品質の製品を自信を持ってお客様へお届けしていきます。

Q. 企業立地促進融資制度を利用した感想と貴社の今後の事業展開等について

県の担当者の方から丁寧にご説明いただき、その真摯な対応に感動をいたしました。各種支援制度も充実しており、全てにおいて満足しております。

昨今の環境配慮の観点からペーパーレス化が進む業界ではあります、印刷物は戦後の復興を支えた大事なコミュニケーションツールであり、また、化粧品パッケージは中身の保護はもちろんのこと、そのデザイン性は消費者の五感に働きかけ、夢や希望を与え、明るい未来を創造する重要な要素と捉え、今後もパッケージ印刷物を中心としたものづくりによる日本の印刷業の発展に努め、「made in ISEHARA」を掲げ、創業100年企業を目指していきます。

二和印刷株式会社 伊勢原工場
伊勢原市鈴川153-2 (伊勢原工業団地内)
TEL 0463 (95) 5500 FAX 0463 (95) 5501



化粧品パッケージ

右端から工場長の薄井氏、
代表取締役 堀野朝広氏、
管理部長の佐藤氏、製造部長の西森氏

伊勢原新工場

融資

かながわ伴走支援型特別融資

県独自のかながわ伴走支援型特別融資を新設しました

県 金融課 TEL 045 (210) 5695

かながわ伴走支援型特別融資

経営行動に係る計画を策定したうえで、金融機関の伴走支援を受けながら経営改善を目指す中小企業者等の皆さまにご利用いただける融資です。

■ 対象

次のいずれかに該当し、かつ経営行動に係る計画を策定した中小企業者等
 ①セーフティネット保証5号の認定
 ②所定の期間と比較して、売上高、売上高総利益率または
 売上高営業利益率が5%以上減少(一般保証)

■ 資金使途

運転・設備・借換

■ 融資限度額	1 億円
■ 融資期間	10年以内(据置5年以内を含む)
■ 融資利率(固定)	年1.8%以内
■ 信用保証	神奈川県信用保証協会の保証が必要
■ 保証料率	①0.1% ②0.1%～0.575%
■ 申込み	県制度融資取扱金融機関
■ 受付期限	2024年9月30日(月)までに神奈川県信用保証協会が金融機関から保証申込を受けたものが対象

詳しくは県のホームページをご覧ください。

https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/kanagawa_bansou.html

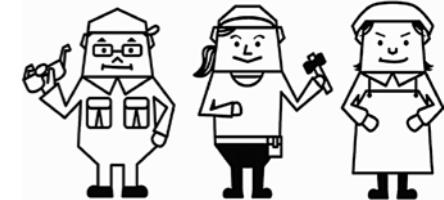
セミナー

スキルアップセミナー(在職者訓練)のご案内

技能・技術の向上にお役立てください！

スキルアップ 神奈川 検索

県 産業人材課 TEL 045 (210) 5715



女性の活躍

「神奈川なでしこブランド」を募集します！

～女性の活躍を応援します～

県 雇用労政課 TEL 045 (210) 5867

県では、女性が開発に貢献した商品を募集し、「神奈川なでしこブランド」として認定する事業に取り組んでいます。ぜひご応募ください。

■ 募集対象 女性が開発に貢献した商品(モノ・サービス)で、応募時点で県内の市場に提供されているもの。

■ 応募資格 神奈川県内に拠点を持つ事業所・団体

■ 応募方法 申請書等を作成して、県雇用労政課へ提出してください。

■ 募集期間 7月19日(金)～9月30日(月)(必着)



昨年度の認定式の様子



SDGs

LINE公式アカウント かながわプラごみゼロ情報

プラごみ削減に関する情報を発信中！



県 資源循環推進課 TEL 045 (210) 4147

神奈川県は、2018(平成30)年9月に「かながわプラごみゼロ宣言」を発表し、2030(令和12)年までのできるだけ早期に、リサイクルされずに廃棄されるプラごみゼロを目指しています。若い世代を含め多くの方々に关心を持っていただけるよう、LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」を開設し、プラごみ削減に関するイベント情報やクリーン活動の開催情報等を発信しています。

環境問題・プラスチックごみ問題に興味・関心がある方は、ぜひ友だち追加をお願いします！



—クジラからのメッセージ—

雇用

産業人材育成フォーラム 進めよう障がい者雇用！

～障がい者とともに働く職場づくり～



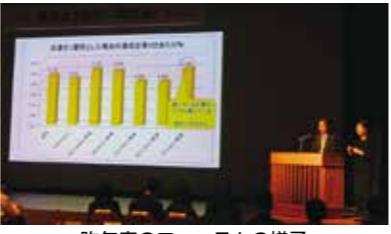
県 雇用労政課 障害者雇用促進グループ TEL 045 (210) 5871

県では、企業の皆さまが障がい者雇用に取り組む際の参考となるよう、基調講演や雇用事例発表などを行うフォーラムを開催します。事前申込のうえ、ぜひご参加ください。

■日 時 9月4日(水) 13時～16時30分

■参加形式 ①会場 ②オンライン(Youtubeでのライブ配信)

詳しくは県ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/z4r/cnt/f532889/>

昨年度のフォーラムの様子

中小企業への技術支援

(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC) では、公設の試験研究機関として、皆さまの抱える技術的課題の相談をお受けし、ご相談内容に応じて、具体的な支援メニューをご提案します。今回は、新規導入機器についてご案内します。

高出力高精細X線CT装置

X線により非破壊で試料内部の状態を3次元的に観察する装置。高分解能なマイクロフォーカスX線発生装置を採用し、低エネルギーから高エネルギー領域まで対応することで汎用性の高い解析が行えます。

- 電子部品や電子基板、精密部品、樹脂成型品、医薬品、化粧品、食料品等さまざまなものの故障解析や品質確認にご活用いただけます。
- 大きな試料(Φ420×H450mmまで)のX線CT撮影も可能です。



高出力高精細X線CT装置

メーカー名

東芝ITコントロールシステム株式会社

型番: TXS-33000 FD

仕様: 最大管電圧: 300kV、最大出力: 150W

空間分解能: 約5μm

ご利用方法

試験計測(依頼試験)、技術開発受託(受託研究)で利用できます



YouTubeの「KISTEC公式チャンネル」では、研究成果や技術支援で使用している機器・装置の特徴等を動画で分かりやすくご紹介しています。ぜひ、チャンネル登録をお願いします。
https://www.youtube.com/@KISTEC_official

問合せ先: 機械・材料技術部解析評価グループ

(地独) 神奈川県立産業技術総合研究所
海老名市今下泉705-1 TEL 046 (236) 1500 (代表)

技術相談窓口

https://biz.kistec.jp/e_mail_consul/

神奈川がんばる企業2023エース

今回は
旭工業有限会社 製造業(窯業)エース企業に認定された貴社の独自の取組を、
ここで存分に自慢してください！

当社はカーボンを加工して工業部品を作る工場です。

その技術と素材を利用して、2018年にカーボン製の調理器具を開発しました。最初はなかなか売上が伸びませんでしたが、2020年に発売した食パン専用のスマートスターが大ヒット。遠赤外線効果で中の水分を閉じ込め外はカリッと中は柔らかく焼けることで人気を集めました。その結果、コロナ禍の工業部品の売上げ落ち込みをバーすることができました。

今年は遠赤外線効果でお米が炊けるスマコメを7月1日に発売しました。ガラス蓋なので見て楽しく、早く炊けおいしくご飯をいただけます。

◀スマートスター
遠赤外線効果で外はカリッと
中は柔らかく焼き上げるSumiKome▶
7月1日に発売したスマコメ
炭火と同じ効果でおいしく炊き上げる
2合炊き鍋

取り組んだきっかけは何でしょうか？

社長の趣味(バーベキュー)が高じて、カーボンでバーベキュープレートを作りました。バーベキューで炭火が使われる理由は、遠赤外線が出て食材の水分を閉じ込めて外はカリッと中はジューシーに焼き上げることができます。カーボンも同じような効果があることを知り、食材を焼いたらおいしかったことがきっかけで調理器具の開発をスタートしました。

取り組みされる中で、
最もご苦労された点は？

今までやってきた工業製品と調理器具ではお客様が違うということで、商品のデザイン性や安全性などの気配り、それから価格設定に苦労しました。

認定された感想、反響を教えてください

小学生の工場見学会や「あやせ工場オープンファクトリー」に出展することで子どもたちがたくさん来てくれるようになり、社内がきれいになったことや安全面に目を向けるようになりました。3K(きつい、汚い、危険)を払拭する工場になってきました。



経営指針発表会の集合写真



社長がよく見る動画、もしくは刺激を受けた本
『人間性尊重型大家族主義経営』 西泰宏



5年連続満足度90%超！よろず支援拠点の 誰でもできる「ちょっとした支援のコツ」

2023年度利用者満足度94.1%と高い事業者さま満足度を得ている
神奈川県よろず支援拠点のご支援。

コーディネーターたちが、支援の“手の内”お見せします。

Vol. 15

今月のオススメ支援手法

あらゆる視点からものごとを見てみよう

「虫の目、鳥の目、魚の目」で新規店舗のオープンを首尾よく準備する

コロナが収束し、新たな事業に挑戦したい創業希望者が増えています。特にサラリーマンや主婦など今まで全く事業を経験していない方々が飲食店を開業したいというご相談を承るケースは多いです。

今回は開業する準備段階でアドバイスをさせていただきます。例えばカフェを開業したいケースでは、店のオープン3ヶ月前は不動産屋との賃貸借契約や内外装工事の打合せ、厨房機器の選定など多忙な状況です。このような時には、大きなタスクには目が向きますが、小さなタスクに気を配る余裕などありません。しかしながら、この小さなタスクが後々重要な意味合いを持つことがあります。例えば、近隣の店舗や商店街組合の会長への挨拶が遅れると、「新しくできた店の店主は礼儀を知らない」と反目される原因になる可能性もあります。どんな小さなことでも着実に完了するタスク管理をお勧めします。私は、このタスク管理を「べきリスト」と呼んでいます。

[べきリスト]						
大項目	中項目	小項目	補足メモ	実施者	目標期限	...
行政・関連機関への申請など	税務署関連	屋号の決定	家族会議で決定する	太郎、花子	2024/06/**	済
		税務署に開業届申請	コピーに受領印をもらうこと	太郎	2024/06/**	済
	金融機関	青色申告申請	開業届提出時に申請すること	太郎	2024/06/**	済
		金融機関に口座開設	開業届を提示すること	太郎	2024/07/**	
	支払用クレジットカード申込み	支払用クレジットカード申込み	ETCカードも忘れずに	太郎	2024/07/**	
		保健所にて営業許可	図面提出、書類提出、検査	太郎	2024/07/**	
	保健所	菓子製造業の営業許可	手作り商品をティーアウトで販売する場合	太郎	2024/07/**	
		食品衛生責任者資格取得	1日講習会出席	太郎、花子	2024/06/**	済
	不動産屋	食品表示の準備	・消費期限：検査機関で消費期限の証明 ・材料名 ・アレルギー表示	太郎	2024/07/**	
		賃貸借契約の締結	契約条件の再確認	太郎	2024/07/**	
店舗ハード面の準備	厨房機器	入居時期の確定	太郎	2024/07/**		
		敷金、礼金など支払い	総額72万円の振込みをする	太郎	2024/07/**	
		外看板設置工事の承認	大家さんとの了解取り付け	太郎	2024/07/**	
		近隣で挨拶に行くべき人を確認	商店街組合会員、副会長の店名と氏名を確認、その他の確認。	太郎	2024/07/**	
		オープン	機種選定と発注	太郎、花子	2024/07/**	
		冷凍・冷蔵庫	機種選定と発注	太郎、花子	2024/07/**	
		ミキサー	機種選定と発注	太郎、花子	2024/07/**	
		コーヒーマシン	機種選定と発注	太郎、花子	2024/07/**	
		食器類	食器類の選定	太郎、花子	2024/07/**	

「べきリスト」ができると、開店準備で焦っていた頭の中がクリアになると思います。優先順が高く納期が近いタスクが解決したら済マークへ変更。済マークが増えると達成感が増します！また、タスクの中には、見積書をもらうなど他者が係わるものがあります。他者と絡むものは余裕を持った納期で進めることをお勧めします。

「手の内」紹介者 横須賀サテライト 大野 順弘 コーディネーター

コーディネーターの立場として、創業される方へスケジュール通り開店できるようアドバイスしています。しかし、想定外の事態で開店を延期せざるを得ない状況や、急いで開店し当初計画した商品提供ができないなどの事例を見受けることがあります。余裕のあるスケジュールと周到な準備をされるようお伝えしています。今後も絶対に成功して欲しいという思いで夢の実現に寄り添いたいと思っています。「べきリスト」の作成は、心を落ち着かせ冷静に考える機会です。ぜひ、ご活用ください。

神奈川県よろず支援拠点 TEL 045(633)5071

新理事長就任のごあいさつ

このたび6月より、公益財団法人神奈川産業振興センター（KIP）の理事長に就任いたしました武井政二です。3月までの42年間、神奈川県庁に在籍し、産業振興をはじめ、さまざまな施策に携わってまいりました。この間、県内の産業界の皆さんには大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

KIPは、神奈川県から「中小企業支援センター」の指定を受け、中小企業・ベンチャー企業の経営基盤の強化や創業支援に取り組む総合的支援機関であり、その最大の強みは、企業の皆さんに近い存在であること、そして、行政や他の支援機関と強い連携があることです。

新型コロナの5類移行から1年余りが経過しましたが、物価高騰や人材不足への対応など、中小企業は依然として厳しい状況に置かれています。

こうした中、我々は総合的支援機関としての強みを生かし、「現場の目線」に立ち、中小企業の皆さんが何に悩み、どのような支援を求めているかをしっかりと把握していかなければなりません。そして、それを行政や他の支援機関と共有し、より有効な施策展開につなげていきたいと考えています。

また、どんなに素晴らしい支援策を用意しても、その内容が中小企業の皆さんに伝わらなければ意味がありません。KIPの役割とともに、さまざまな支援策の効果をしっかりと認識していただけるよう、戦略的な広報にも力を入れていきたいと思います。

今後とも、中小企業の皆さんに寄り添い、真に頼れる存在となるよう尽力してまいります。皆さんのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和6年8月

公益財団法人 神奈川産業振興センター

理事長 武井 政二



略歴

- 1982年4月 神奈川県入庁
県央地域県政総合センター所長、保健福祉局長、理事兼総務局長などを歴任
- 2020年4月 副知事
- 2024年3月 退任
- 2024年6月 KIP理事長就任

